

産業厚生常任委員会資料

令和 2 年 3 月 4 日

産業振興部

商工観光課

目 次

プレミアム付商品券事業の進捗状況について	1～3
--------------------------------	-----

観光振興事務事業（加東市観光協会・加東市ゴルフ協会の活動状況）について

■（一社）加東市観光協会	4～5
------------------------	-----

■加東市ゴルフ協会	6～7
---------------------	-----

プレミアム付商品券事業の進捗状況について

1 事業概要

令和元年10月からの消費税・地方消費税率引き上げが、低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起し、下支えするため、低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム付商品券を発行する。

2 購入対象者

(1) 住民税非課税者

平成31年1月1日時点で加東市に住民登録があり、平成31年度住民税（均等割）が課税されていない方。

※住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護被保護者等を除く。

(2) 子育て世帯

①令和元年6月1日時点で加東市に住民登録があり、平成28年4月2日以降に生まれた子が属する世帯の世帯主

②令和元年7月31日時点で加東市に住民登録があり、令和元年6月2日から令和元年7月31日までの間に生まれた子が属する世帯の世帯主

③令和元年9月30日時点で加東市に住民登録があり、令和元年8月1日から令和元年9月30日までの間に生まれた子が属する世帯の世帯主

(1)(2)の両方の要件に該当する方は、両方の要件でプレミアム付商品券の購入が可能。

3 商品券の内容

購入限度額：購入対象者(1)の該当者：券面額2.5万円（販売額2万円）

購入対象者(2)の該当者：券面額2.5万円（販売額2万円）×対象児童の数

発行内容：1冊5,000円（500円券×10枚を4,000円で販売）

使用期間：令和元年10月1日(火)～令和2年2月29日(土)

4 申請受付（住民税非課税者分のみ）

平成 31 年 1 月 1 日時点で加東市に住民登録があり、平成 31 年度住民税（均等割）が課税されていない方で、購入対象者に該当すると思われる方には、申請書、制度案内チラシ（下記チラシ）、返信用封筒を郵送した。

申請受付は、郵送で受け付けるとともに、庁舎 1 階ロビーに特設窓口を設け、受付及び相談業務にあたった。また、制度等の問い合わせに対応するため、専用ダイヤルを開設した。

申請書送付：令和元年 8 月 16 日（金）

申請受付：令和元年 8 月 19 日（月）～
11 月 29 日（金）

申請方法：郵送又は持参による

特設窓口開設：令和元年 8 月 19 日（月）～
9 月 6 日（金）

専用ダイヤル開設：令和元年 7 月 5 日（金）～
令和 2 年 3 月 31 日（火）

想定 対象者数	申請者数	申請率
5,996 人	2,453 人	40.9%



5 購入引換券の交付

住民税非課税者分は、申請書により審査のうえ、購入引換券を交付した。

子育て世帯分は、世帯主宛てに購入引換券を交付した。

両方とも令和元年 9 月 26 日（木）から順次郵送した。

非課税者分	子育て世帯分	合計
2,277 人	1,212 人	3,489 人

6 商品券の販売

購入者の利便性を考慮し、市内郵便局（全8局）で販売した。

販売期間：令和元年10月1日（火）～令和2年2月28日（金）

販売方法：「購入引換券」及び本人確認書類を提示し、購入する。

販売状況：13,224冊（販売額66,120,000円分）

（単位：冊）

局別	社	社 上久米	社鴨川	大門	滝野	滝野 河高	東条	中東条	合計
	5,960	441	237	772	2,632	988	1,598	596	13,224

：令和2年2月21日（金）時点

7 商品券取扱店舗

令和元年6月20日（木）から公募を開始し、207店舗の登録があった。取扱店舗には目印として下記ポスターを掲示した。

取扱店舗内訳

職 種	店舗数
小売業	111
飲食業	36
サービス・その他	60
合計	207

：令和2年2月21日（金）時点



8 商品券の換金状況

商品券取扱店舗で使用期間内に使用された商品券の換金は、取扱店舗の利便性を考慮し、市内全ての金融機関において換金手続きを可能とした。一部大型店舗については、金融機関窓口での混雑を回避するため、商工観光課で手続きを行っている。

換金場所：市内金融機関（6金融機関9支店）

換金期間：令和元年10月1日（火）～令和2年3月16日（月）

換金状況：56,956,000円（2/21時点）＝換金率86.1%（換金額／販売額）

加東市観光協会の活動状況について

1 市の補助目的（加東市観光協会補助事業）

市内の観光資源の開発やPR、施設の維持管理、各種イベントの開催等、観光振興事業を推進し、観光客の誘致及び交流人口の増大を図り、市の活性化並びに地方文化の継承発展を図ることを目的とする。

2 令和元年度の主な実施事業

- (1) 山田錦のまち事業
- (2) ゴルフのまち事業
- (3) 自転車のまち事業
- (4) 加東市観光協会発足5周年記念切手事業（新規事業）

3 各事業の内容

(1) 山田錦のまち事業(1,200 千円)

加東市産の酒米「山田錦」を観光資源として広めるとともに、加東市のPRを行う。

・山田錦の名酒とマリアージュ

山田錦が原材料の名酒と、兵庫県内の特産品を味わうバルの開催

開催日時	内 容	来場者数
令和元年 12 月 22 日(日)	赤穂の牡蠣	350 人
令和2年 3 月 22 日(日)	香住のカニ	中止

・各種イベント会場における日本酒販売

(2) ゴルフのまち (2,620 千円)

市内 16 ゴルフ場を観光資源ととらえ、市内外からのプレーヤーに加え、海外からのプレーヤー（インバウンドゴルファー）を誘致し、ゴルフ場の活性化を図る。

・ゴルフインバウンド補助事業（外国人旅行者交通費助成事業）

北播磨地域における外国人旅行者の誘客を推進するため、送迎に要する経費を助成する北播磨県民局の補助金交付制度に随伴し、北播磨県民局が当該補助金を交付した団体のうち、加東市内のゴルフ場でプレーした団体に対し、県補助金額の1/2の補助金を交付している。

【補助金交付実績：平成31年4月1日（月）～令和元年11月2日（土）】

補助金額：708,000 円（18 団体、233 人）

国別人数：台湾－214 人、韓国－19 人

・ゴルフコンペ助成

加東市内のゴルフ場において、ゴルフコンペを実施したグループに対し、費用の一部を助成した。

(3) 自転車のまち事業(650 千円)

各種イベントの開催、レンタサイクルの運営等自転車を活用して、加東市の魅力を発信する。

- ・パンライドツアー（パン好きのサイクリストを募集し、市内 4 箇所のパン屋を巡りながらサイクリングをするツアー）を実施した。

開催日：令和元年 9 月 8 日（日）（観光協会ガイドスタッフ 2 人同行）

参加人数：10 人 ・参加費：無料 ・コース距離：約 40km

- ・レンタサイクル運営（クロスバイク 6 台、ロードバイク 2 台設置）

利用実績	延利用数（台）	1 台あたりのレンタル料 （税抜き・円）	収入額（円）
クロスバイク	53	2,000	106,000
ロードバイク	16	3,000	48,000
合 計	69	—	154,000

- ・サイクルステーション運営

サイクルスタンドを市内観光施設並びに飲食店等 17 箇所に設置。

滝野産業展示館（にぎわいプラザ）において、自転車の部品を販売するとともに、休憩施設として、空気入れを設置し、給水等のサービスを実施している。

(4) 加東市観光協会発足 5 周年記念切手事業（460 千円）

加東市観光協会発足 5 周年記念として、県立社高等学校美術部の協力により、加東市の観光名所や伝統文化をイラストにした加東市観光オリジナルフレーム切手を作成した。

加東市の観光地や伝統行事、特産品等を切手のモチーフとすることにより、加東市の魅力を発信する。令和 2 年 2 月 3 日（月）から、市内全郵便局及び観光協会窓口で販売している。

価格：1 シート 920 円（84 円切手 5 枚） 販売部数：限定 1,000 シート

（切手シート画像）



加東市ゴルフ協会の活動状況について

1 市の補助目的（加東市ゴルフ振興補助事業）

加東市ゴルフ協会に補助をすることにより、市内ゴルフ場の利用を促進するとともに、市民の健康増進とコミュニケーションを図ることを目的とする。

2 令和元年度の主な実施事業

- (1) ゴルフサーキット事業
- (2) インバウンド誘致事業
- (3) 市民ゴルフ大会・ジュニアゴルフ大会
- (4) ジュニア関連事業
- (5) P R 事業

3 各事業の内容

(1) ゴルフサーキット事業（4,411 千円）

加東市内の 16 ゴルフ場へのプレーヤー誘致を目的とした事業。16 ゴルフ場のうち、異なる 3 か所でプレーし、スタンプ帳にスタンプを集める。3 か所の押印が完了したスタンプ帳を事務局へ送ると、引き換えに、16 ゴルフ場のうち、いずれかのゴルフ場の優待券がもらえる。

優待券 1 枚・1 グループでの利用で、平均 4,000 円程度の割引が適用される。

（サーキット実施期間：令和元年 7 月 1 日（月）～9 月 30 日（月））

（優待券利用期間：ゴルフ場によって異なる。最長で令和 2 年 3 月末まで）

・優待券の発行枚数等

年 度	発行枚数	回収枚数	利用者延人数
平成 28 年度	2,148 枚	587 枚	1,937 人
平成 29 年度	2,456 枚	650 枚	2,145 人
平成 30 年度	2,249 枚	704 枚	2,323 人
令和元年度	2,465 枚	—	—
<備考> 優待券は発行枚数のおおむね 3 分の 1 から 4 分の 1 程度の利用が見られる。使用された優待券の割引額に応じて、ゴルフ協会から各ゴルフ場への補てんを実施している。			

(2) インバウンド誘致事業（926 千円）

北播磨県民局のインバウンドゴルファー誘客促進にあわせ、さらなるゴルフツーリズムの盛り上がりを促すために、海外バイヤーや旅行社との商談会や交流会に参加している。また、これをきっかけに、海外からの旅行業関係者が、毎年 100 人程度加東市を訪れるようになっており、加東市内のゴルフ場や宿泊施設を組み込んだ旅行商品の開発につながっている。

(3) 市民ゴルフ大会・ジュニアゴルフ大会（1,702 千円）

市内在住・在勤の方々を対象に、親睦交流・健康増進・ゴルフ振興を目的とした市民ゴルフ大会を年 3 回開催。毎回おおむね 100 人の参加がある。

また、将来のゴルフ人口維持・拡大のため、ジュニアゴルファー育成にも努めており、市民ゴルフ大会のほかに、ジュニアゴルファー向けの大会を年 2 回開催している。

大会名	日 時	開 催 地	参加人数
市民 ゴルフ大会	令和元年 8 月 26 日（月）	高室池ゴルフ倶楽部	103 人
	令和元年 12 月 24 日（火）	滝野カントリー倶楽部迎賓館 コース	104 人
	令和 2 年 3 月開催予定	東条湖カントリー倶楽部	—
ジュニア ゴルフ大会	令和元年 7 月 15 日（月・ 祝）	ウエストワンズカンツリー 倶楽部	33 人
	令和 2 年 1 月 13 日（月・ 祝）	マダム J ゴルフ倶楽部	54 人

(4) ジュニア関連事業（1,068 千円）

- ・プロによるレッスン（初心者対象）
- ・ゴルフアカデミー（ジュニア世代の選手化とその強化が目標）
- ・ファミリーオープンゴルフ（保護者と子どもでゴルフを楽しむイベント）
- ・小学生チャレンジスクール（レッスンとゴルフ場でのラウンドを体験するイベント）

(5) P R 事業（541 千円）

- ・加東市ゴルフ協会と市内ゴルフ場の P R
- ・新聞への広告掲載
- ※ゴルフ場利用をきっかけとした市への
来訪者増が狙い。
- ※今年度は関西圏をターゲットに、デ
リースポーツへ広告を掲載。

